

継
ぐ

龜山市
市制施行
十周年

龜山市市勢要覽
資料編

三重県の中北部に位置するまち

〔国土交通省国土地理院中部地方測量部〕

総面積は

190.91km²

東西方向の延長は約 21km、南北方向の延長は約 17km。

主要都市からのアクセスに優れたまち

名古屋市から約 **50km**

大阪から約 **100km**

県内の主要都市である津市や四日市市、鈴鹿市からは 20km 圏内に位置している。



10th

現在の亀山市が誕生した日

平成 17 年 1 月 11 日

旧関町と旧亀山市が新設合併。

温暖で暮らしやすい気候

〔亀山市消防本部資料 平成 25 年〕

年間平均気温は

15.2℃

年間平均気温が 0℃ 以下の日は 0 日で、温暖な気候が特徴。

冬季の

(平成 25 年 1 月)

平均気温は 3.7℃

小 さ く と も キ ラ リ と 輝 く ま ち 亀 山

亀山市の人口・世帯数

〔住民基本台帳（外国人登録者数を含む）平成 26 年 12 月 1 日現在〕

50,031 人、 20,600 世帯

亀山市が誕生した平成 17 年 1 月 11 日から平成 26 年 12 月 1 日までに、人口は 1,361 人増加し、その増加率は 2.80%。年齢別人口割合は、年少人口（0 歳から 14 歳）が 14.3%、生産年齢人口（15 歳から 64 歳）が 61.1%、老年人口（65 歳以上）が 24.6%。1 世帯あたりの平均世帯人員は 2.43 人となっている。

亀山市の就業構造

〔国勢調査（総務省統計局）平成 22 年〕

産業別就業人口は
第 3 次産業が

50.3%

次いで

第 2 次産業が **38.2%**

第 1 次産業が **2.8%**

全国・県平均と比較して、第 2 次産業の占める割合が高く、第 3 次産業就業者割合は調査年ごとに増加している。

ほぼ平均的な地目別私有地割合

〔三重県統計書 平成 24 年〕

最も多いのは、
山林 **50.9%**

次いで田畑 26.6%、宅地 12.8%、その他 9.7%

三重県内 14 市と比較しても、ほぼ平均的な構成となっている。

地図

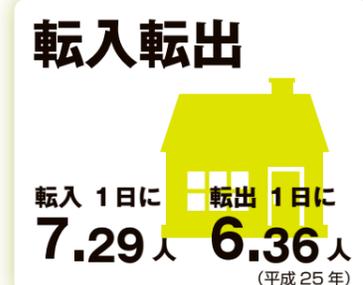
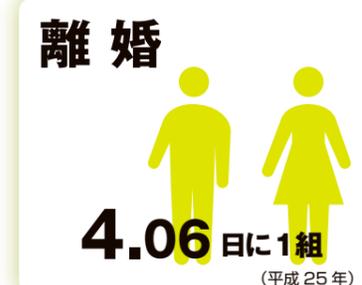


◎位置
 所在地：三重県亀山市本丸町577番地
 東経：136度27分
 北緯：34度51分

◎面積及び広さ
 面積：190.91km²
 東西：21km
 南北：17km

旧関町
 明治 22.4.1 町制施行
 昭和 30.2.1 旧神辺村及び旧白川村の区域を編入
 昭和 30.4.17 旧加太村及び旧坂下村の全域を編入
 昭和 33.4.1 旧芸濃町のうち萩原、福徳を境界変更

旧亀山市
 昭和 29.10.1 市制施行
 昭和 30.2.1 旧白川村及び旧神辺村の区域を編入
 昭和 32.4.1 旧鈴峰村大字原字能褒野の区域を編入
 昭和 33.4.1 旧芸濃町大字楠平尾の大部分を編入



数字で見る市民の暮らし

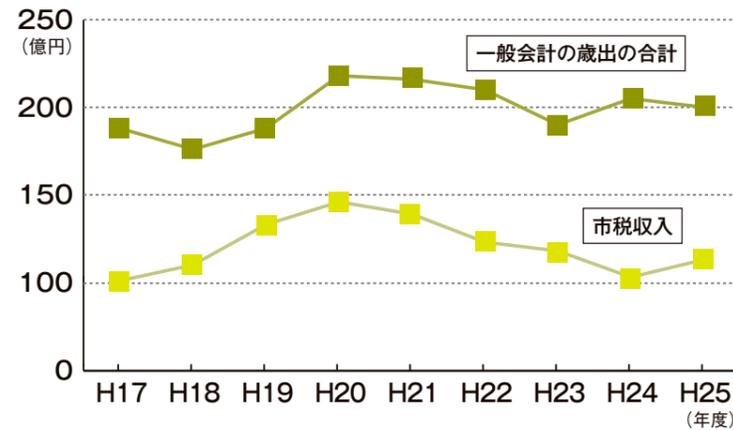


平成 26 年 12 月現在

財政

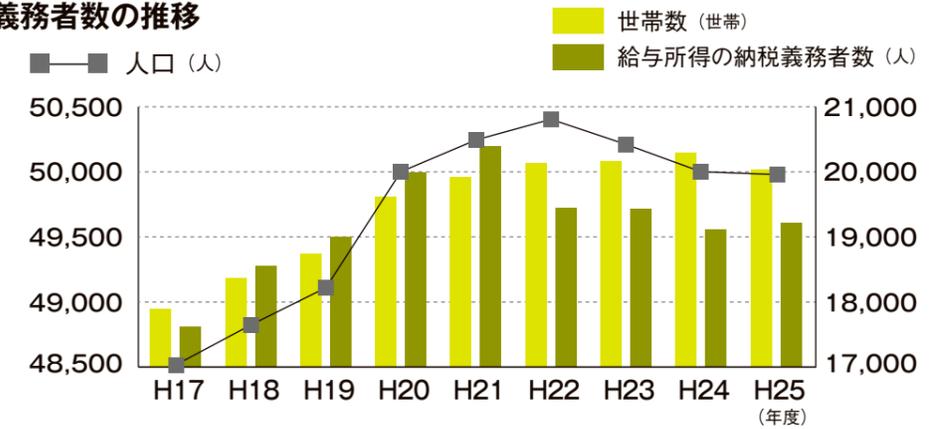
平成 17 年度以降、市税収入は増え続けていましたが、平成 20 年度の 146 億円をピークに減り続け、平成 24 年度決算では 103 億円となりました。今後も引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

一般会計の歳出の合計と市税収入の推移



人口・世帯数・納税義務者数の推移

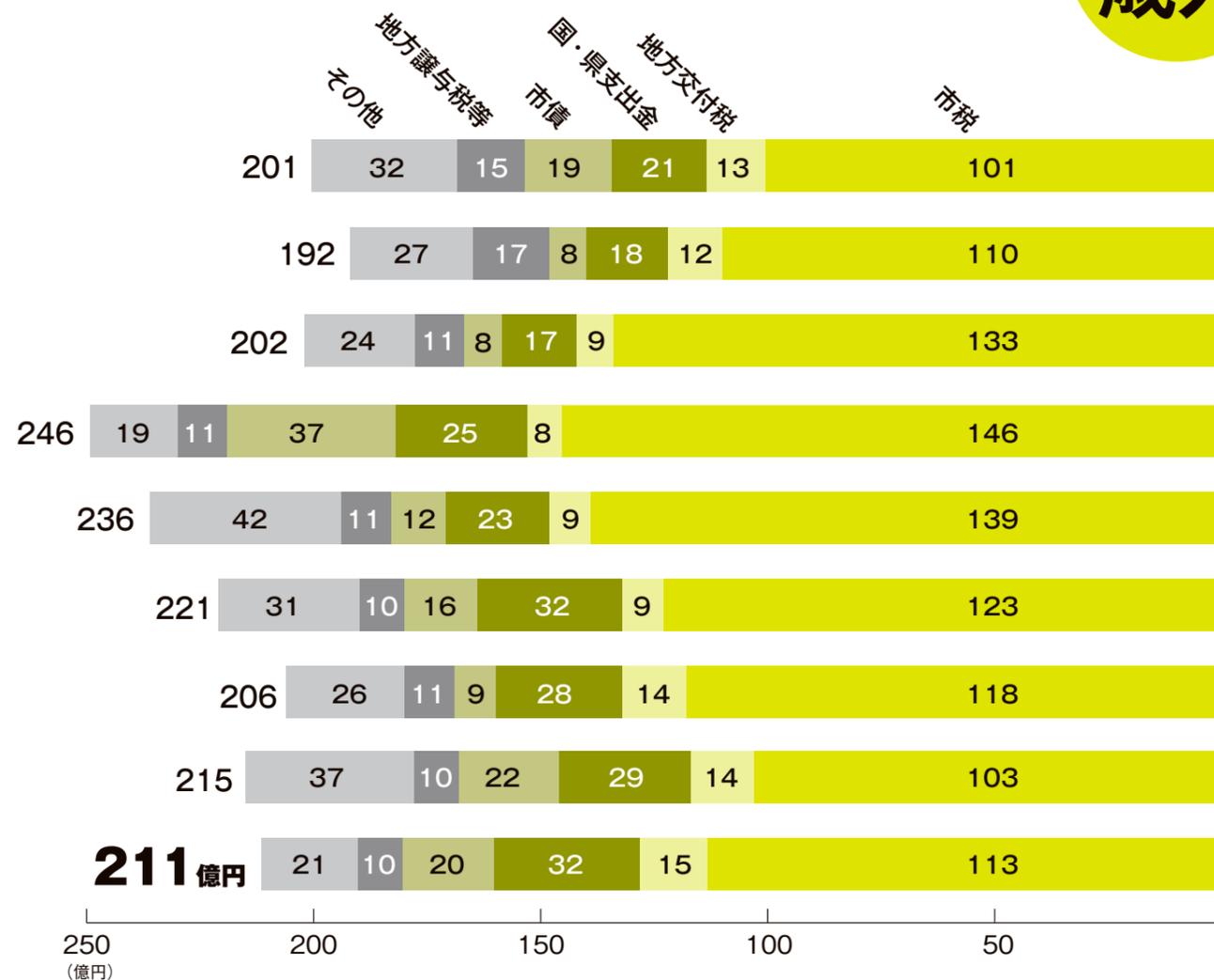
※人口と世帯数は4月1日現在
※給与所得の納税義務者数は7月1日現在



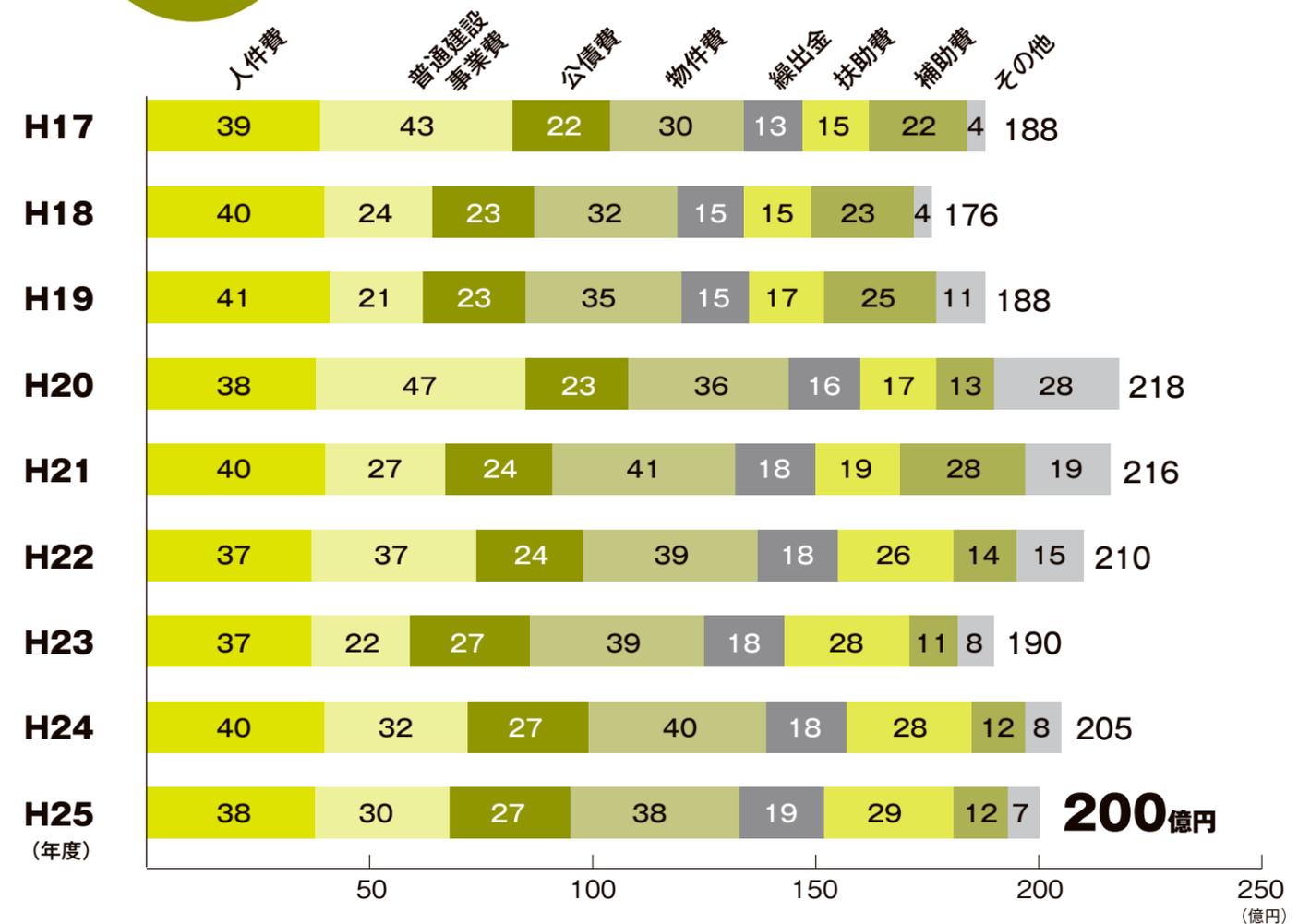
決算

一般会計
歳入

一般会計
歳出



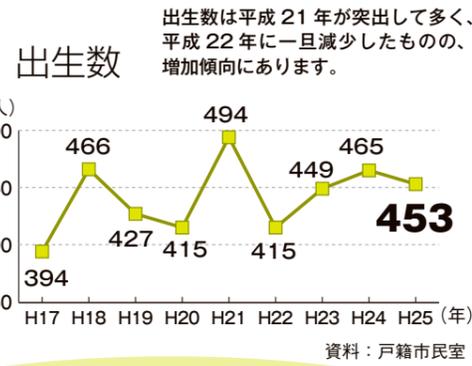
市税……………市民の皆さんから納めていただいた税金
(市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など)
地方交付税……………国税のうち市の取り分として交付されたお金
国・県支出金……………国・県が市に対して支出したお金
市債……………市が国や銀行から借りたお金
地方譲与税……………国税・県税のうち市の取り分として譲与されたお金
その他……………使用料、諸収入等



人件費……………市職員の給料や議員報酬など
普通建設事業費……………道路・学校・庁舎など、公共・公用施設の新築・改修に使ったお金
公債費……………市債の元金・利子や一時借入金の利子
物件費……………光熱水費、消耗品費、業務委託料など
繰出金……………下水道事業や介護保険などの他の会計への繰出金
扶助費……………生活保護、障がい者支援、医療費助成など福祉に使ったお金
補助費……………報償費、負担金、補助金など
その他……………災害復旧費、貸付金等

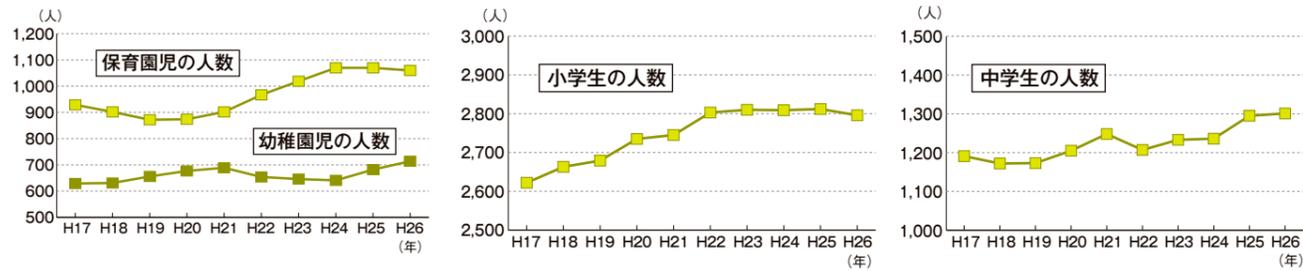
保育・教育

近年、少子高齢化や人口減少社会が到来し社会情勢が大きく変化する中、亀山市では、子どもの数が年々増加傾向にあり、子どもを安心して産み育てることができる環境づくりに努めています。



合計特殊出生率 **1.56** (県内市1位)
 平成24年 全国 1.41、三重県 1.47
 ※一人の女性が一生のうちに出生する平均子ども数。 出典：統計でみる三重のすがた(平成26年3月)

平成17年から平成26年の園児・児童等の増加率は
 保育園児が **14.1%** ↑ 幼稚園児が **13.5%** ↑ 小学生が **6.6%** ↑ 中学生が **9.2%** ↑



保育所の状況

(平成26年4月1日現在)

園名	平成26年 職員数	園児数									
		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
第一愛護園	5	65	63	66	65	67	68	81	85	91	87
第二愛護園	6	60	50	50	48	51	72	78	82	84	78
みなみ保育園	6	57	57	56	58	50	57	56	79	69	69
神辺保育園	6	78	94	91	92	91	91	99	95	77	83
昼生保育園	6	46	47	51	49	51	50	52	47	48	45
和田保育園	6	87	86	80	77	90	109	96	98	99	91
川崎南保育園	6	89	82	79	83	91	96	97	91	86	83
関保育園	8	130	116	94	97	105	102	96	108	106	93
加太保育園	3	36	28	23	27	22	21	18	18	16	18
公立計	52	648	623	590	596	618	666	673	703	676	647
第三愛護園	7	50	48	45	36	33	32	32	40	38	39
亀山愛児園	22	100	96	94	93	102	101	120	132	126	126
川崎愛児園	15	65	61	65	70	69	83	109	113	98	96
野登ルンビニ園	11	66	74	78	79	80	85	85	82	75	66
なのはな保育園	8	0	0	0	0	0	0	0	0	57	86
私立計	63	281	279	282	278	284	301	346	367	394	413
合計	115	929	902	872	874	902	967	1,019	1,070	1,070	1,060

※職員数：調理員を含む正規職員

資料：子ども家庭室

幼稚園の状況

(各年5月1日現在)

	学級数	教員数	総数		
			総数	男	女
平成17年	14	24	367		
平成18年	14	24	372		
平成19年	15	25	395		
平成20年	15	24	400		
平成21年	15	24	392		
平成22年	15	22	374		
平成23年	15	25	381		
平成24年	15	25	375		
平成25年	15	25	380		
平成26年	15	25	390		
亀山	3	5	86		
亀山東	3	5	87		
井田川	3	5	79		
みずほ台	3	5	82		
関	3	5	56		

資料：学校基本調査

小学校の状況

(各年5月1日現在)

	学級数	教員数	総数		
			総数	男	女
平成17年	119	188	2,622	1,326	1,296
平成18年	124	187	2,663	1,342	1,321
平成19年	123	191	2,679	1,370	1,309
平成20年	125	199	2,735	1,393	1,342
平成21年	133	228	2,745	1,409	1,336
平成22年	128	228	2,803	1,433	1,370
平成23年	132	230	2,810	1,469	1,341
平成24年	135	229	2,809	1,440	1,369
平成25年	133	235	2,812	1,439	1,373
平成26年	139	246	2,796	1,426	1,370
亀山西	21	35	456	220	236
亀山東	18	29	428	229	199
亀山南	7	14	97	41	56
昼生	7	17	79	38	41
井田川	29	42	713	362	351
川崎	15	26	398	206	192
野登	7	14	112	61	51
白川	6	12	49	26	23
神辺	8	18	146	84	62
関	16	28	278	142	136
加太	5	11	40	17	23

資料：学校基本調査

中学校の状況

(各年5月1日現在)

	学級数	教員数	総数		
			総数	男	女
平成17年	41	91	1,191	661	530
平成18年	42	86	1,172	671	501
平成19年	43	88	1,173	636	537
平成20年	43	89	1,205	622	583
平成21年	44	103	1,248	615	633
平成22年	45	102	1,207	607	600
平成23年	47	107	1,233	621	612
平成24年	48	111	1,236	636	600
平成25年	47	109	1,295	658	637
平成26年	47	105	1,301	671	630
亀山	21	47	600	319	281
中部	18	36	522	262	260
関	8	22	179	90	89

資料：学校基本調査

産業・環境

工業

※工業統計調査 従業者4人以上の事業所

平成19年には、製造品出荷額等は1兆円を超え、平成20年には、従業者数12,438人、製造品出荷額等は1兆3,843億1,396万円とピークとなりました。その後は減少傾向にあるものの、平成24年の製造品出荷額等は、県内市町で5位です。



平成17年

事業所数 158 箇所
従業者数 10,206 人
製造品出荷額等 7,895億2,176万円

平成24年

事業所数 124 箇所
従業者数 9,630 人
製造品出荷額等 7,636億6,569万円

商業

※経済センサスー活動調査

事業所数、従業員数、年間商品販売額いずれも減少傾向にあります。事業所数、商品販売額では飲食料品やその他の小売業が多くなっています。



平成19年

事業所数 460 箇所
従業者数 2,955 人
年間商品販売額 547億5,300万円

平成24年

事業所数 315 箇所
従業者数 2,055 人
年間商品販売額 444億2,300万円

農業

※農林業センサス

総農家数、経営耕地面積などが減少傾向にあります。農業従事者の高齢化に伴い耕作放棄地の増加が懸念されます。



平成17年

総農家数 2,063 戸
経営耕地面積 1,155 ha

平成22年

総農家数 1,878 戸
経営耕地面積 1,115 ha

林業

※農林業センサス

林業経営体数、所有山林面積が減少傾向にあります。「土壌保全・土砂災害防止機能」「水源かん養機能」など、森林の持つ機能の低下が懸念されます。



平成17年

林業経営体数 61 経営体
所有山林面積 696 ha

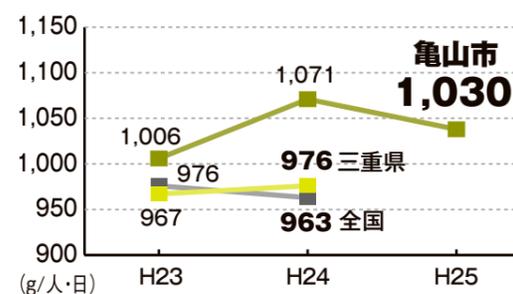
平成22年

林業経営体数 58 経営体
所有山林面積 564 ha

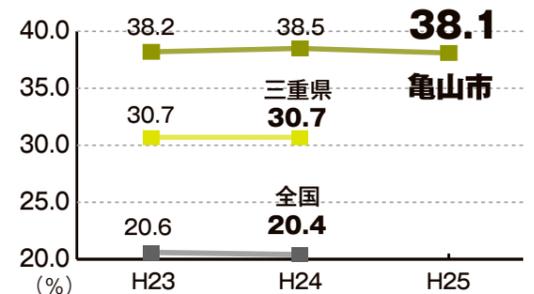
環境

1人1日当たりのごみ排出量は、全国や県の平均より多くなっています。しかし、リサイクル率は全国や県の平均より高くなっています。これは、ごみ溶融処理施設で処理した際に出るスラグとメタルがリサイクルできることや、刈り草をたい肥化していることなどが主な要因です。

<1人1日当たりのごみ排出量>



<リサイクル率>



※一般廃棄物処理事業実態調査に基づく数値

特別職

1、歴代議長・副議長

議 長		
氏名	就任	退任
森 淳之祐	H17. 1.21	H17.11. 4
小坂 直親	H17.11. 4	H18. 1.23
竹井 道男	H18. 1.23	H18.10.31
葛西 豊	H18.11.14	H19.11.12
大井 捷夫	H19.11.12	H20.11.11
小坂 直親	H20.11.11	H21.11.11
水野 雪男	H21.11.11	H22.10.31
大井 捷夫	H22.11.12	H23.11.11
小坂 直親	H23.11.11	H24.11. 9
櫻井 清蔵	H24.11. 9	H25.11. 8
宮崎 勝郎	H25.11. 8	H26. 6.10
前田 耕一	H26. 6.10	H26.10.31
前田 稔	H26.11.13	

副 議 長		
氏名	就任	退任
小坂 直親	H17. 1.21	H17.11. 4
宮崎 伸夫	H17.11. 4	H18. 1.23
増亦 肇	H18. 1.23	H18.10.31
大井 捷夫	H18.11.14	H19.11.12
池田 依子	H19.11.12	H20.11.11
松上 孝	H20.11.11	H21.11.11
宮村 和典	H21.11.11	H22.10.31
宮崎 勝郎	H22.11.12	H23.11.11
片岡 武男	H23.11.11	H24.11. 9
坊野 洋昭	H24.11. 9	H24.12.17
前田 稔	H24.12.21	H25.11. 8
前田 耕一	H25.11. 8	H26. 6.10
中村 嘉孝	H26. 6.10	H26.10.31
鈴木 達夫	H26.11.13	

2、歴代市長・副市長

市 長		
氏名	就任	退任
田中 亮太	H17. 2. 6	H21. 2. 5
櫻井 義之	H21. 2. 6	

副 市 長		
氏名	就任	退任
小坂 勝宏	H17. 2.22	H22. 3.31
(H17.2.22 ~ H19.3.31 は助役)		
安田 正	H22. 4. 1	H26. 3.31
広森 繁	H26. 4. 1	

3、歴代収入役・教育長

収 入 役		
氏名	就任	退任
草川 徹	H17. 2.22	H21. 2.21

教 育 長		
氏名	就任	退任
森下 文勝	H17. 1.11	H17. 2.21
伊東 靖男	H17. 2.22	H23. 2.21
伊藤ふじ子	H23. 2.22	

主な公共施設



市役所
本丸町 577
TEL 0595-82-1111



関支所
関町木崎 919-1
TEL 0595-96-1212



加太出張所
加太板屋 4622-1 林業総合センター内
TEL 0595-98-0001



医療センター
亀田町 466-1
TEL 0595-83-0990



総合保健福祉センター「あいあい」
羽若町 545
TEL 0595-84-3311



総合環境センター
布気町 442
TEL 0595-82-8081



亀山消防署
野村四丁目 1-23
TEL 0595-82-0244



関消防署
関町木崎 37-1
TEL 0595-96-1780



市民協働センター「みらい」
東町一丁目 8-7
TEL 0595-84-5800



図書館
若山町 7-20
TEL 0595-82-0542



歴史博物館
若山町 7-30
TEL 0595-83-3000



亀山市斎場
野村二丁目 1-110
TEL 0595-96-8601

施設マップ



亀山の10年

2005

平成 17 年

- 1月11日 亀山市と関町が合併し新「亀山市」が誕生
亀山市総合環境研究センター設立
- 2月5日 合併後初の市長選挙で、田中亮太氏が無投票で当選
- 3月13日 東名阪自動車道・亀山インターチェンジから伊勢自動車道・伊勢関インターチェンジまでの直結線が開通
- 3月29日 亀山市の市章決定



市章（デザイン者：坂井秀行さん）

2006

平成 18 年

- 1月19日 公募により、市の花が「花しょうぶ」、市の木が「杉」に決定
- 3月25・26日「こどもエコクラブ全国フェスティバル」が亀山市で開催
- 5月1日 亀山里山公園「みちくさ」がオープン
- 8月 シャープ（株）第2工場が生産稼働
- 10月1日 ご当地ナンバーとして、鈴鹿ナンバーがスタート



亀山里山公園「みちくさ」

2007

平成 19 年

- 4月1日 第1次亀山市総合計画がスタート
亀山 PA スマート IC が本格運用開始
「市民協働センター」がオープン
※ 2008年4月には、公募により名称が「みらい」に決定
- 4月15日 太岡寺「ばんだ橋」が完成
- 4月15日 三重県中部を震源とする地震が発生し、亀山市において最大震度5強を観測
- 10月23日 太岡寺町の国道1号に名阪国道と直結する「大阪方面ランプ（入り口）」が完成



「市民協働センター」がオープン

2008

平成 20 年

- 2月21日 亀山市人口5万人達成
3月3日に記念式典を開催
- 2月23日 新名神高速道路亀山 JCT ～草津田上 IC 間（49.7km）が開通
- 3月1日 市内内科系医師と市立医療センターが協力し、夜間時間外応急診療開始
- 3月23日 名阪国道から太岡寺町の国道1号線への直結連絡路が完成



人口5万人達成記念式典



新名神高速道路 亀山 JCT

2009

平成 21 年

- 1月19日 亀山市歴史的風致維持向上計画が歴史まちづくり法の第1号認定
- 2月6日 亀山市長選挙において、櫻井義之氏が初当選し、就任
- 3月25日 新しい亀山市斎場が供用開始
- 12月17日 彫刻界の第一人者で文化勲章受章者の中村晋也氏が亀山市名誉市民に決定



亀山市斎場

2010

平成 22 年

- 1月11日 市制施行5周年記念式典を開催
- 4月1日 「亀山市まちづくり基本条例」を施行
- 4月30日 全国に先駆け、学校等が7連休となる「家族の時間づくりの日」
- 7月9日 市の森林区域と関宿周辺地域が、国の公害等調整委員会により鉱区禁止地域に指定
- 7月13日 WHO健康都市連合に県内の自治体として初めて加盟



市制施行5周年記念式典

2011

平成 23 年

- 3月11日 東日本大震災が発生 市職員派遣の支援活動を実施
- 3月20日 亀山中学校校舎改築工事が竣工
- 3月26日 関中学校校舎改築工事が竣工
- 3月31日 全国初となる IT を活用した「亀山市史」が完成
- 6月1日 三重大学に市立医療センターをフィールドとする寄附講座（亀山地域医療学講座）を設置



関中学校

2012

平成 24 年

- 1月4日 待機児童館「ばんび」の開所
- 3月26日 JR井田川駅前の整備工事が竣工
- 4月1日 第1次亀山市総合計画・後期基本計画がスタート
- 4月17日 岡山県高梁市と災害時相互応援協定を締結
※ 7月10日には青森県五所川原市とも締結



岡山県高梁市と災害時相互応援協定を締結

2013

平成 25 年

- 2月6日 櫻井市長が再選、2期目がスタート
- 3月9日 「亀山べにほまれ紅茶」復活プロジェクトとして、茶園の開墾・再生作業の開始
- 4月1日 市長を本部長とする「行財政改革推進本部」を新たに設置
- 4月7日 亀山城多門櫓「平成の大修理」完成記念式
- 4月14日 川崎地区まちづくり協議会が設立
※ 4月20日には昼生地区まちづくり協議会が設立
- 10月1日 市民活動応援制度による市民活動応援券を発行



「亀山べにほまれ紅茶」復活プロジェクト

2014

平成 26 年

- 3月30日 市道と賀白川線「忍山大橋」が開通
- 4月1日 「亀山市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」を施行
- 5月10日 かもやま文化年 2014 オープニングセレモニーを開催
- 7月13日 亀山市消防団（第9分団：関地区中央）が、三重県消防操法大会の小型ポンプの部で初優勝
- 8月9日 台風11号の影響により、三重県全域に初めて「大雨特別警報」が発表
- 12月10日 関宿が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されて30周年

2015

平成 27 年

- 1月11日 市制施行10周年

亀山市イベントカレンダー

みつまたの森ウォーキング	3月下旬	安坂山町
ののぼりさん五穀祭	4月7日、8日	安坂山町
亀山城桜まつり	4月上旬	亀山城多門櫓周辺
観音山春まつり	4月上旬	観音山公園
花しょうぶまつり	6月上旬	亀山公園菖蒲園
関宿祇園夏まつり	7月下旬	旧東海道関宿一帯
亀山市納涼大会	8月上旬	亀山公園芝生広場一帯
亀山市関宿納涼花火大会	8月下旬	鈴鹿川河川敷
かんこ踊り	8月～10月 (地域による)	川合町・阿野田町・安坂山町・加太各地区など
亀山青空お茶まつり	9月下旬～10月上旬	太森町 中の山パイロット
あいあい祭り	10月	総合保健福祉センター「あいあい」・市立医療センター
石水溪まつり	10月上旬	石水溪キャンプ場施設
傘鉾	10月中旬	忍山神社
東海道関宿街道まつり	11月上旬	旧東海道関宿一帯
三寺の獅子舞	1月1日、2日 (3年に一度)	三寺町
布気皇舘太神社の獅子舞	1月1日～3日 (3年に一度)	布気町
江戸の道シティマラソン	1月	旧東海道
亀山大市	1月下旬	東町・本町ほか
大護摩祈願祭	2月18日	関地藏院



亀山城桜まつり



関宿祇園夏まつり



東海道関宿街道まつり



亀山大市

都市宣言

交通安全都市宣言

交通事故のない安全で、安心な社会は、市民の共通の願いである。

私たちは、交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーを実践するとともに、人命尊重の理念のもと、交通事故の絶滅を期し、ここに亀山市を「交通安全都市」とすることを宣言する。

非核平和都市宣言

世界の恒久平和は人類共通の願いである。私たちは、世界で唯一の核兵器による被爆国民として、二度とこのような惨禍が繰り返されることのないよう強く念願する。

核兵器の廃絶を全世界に訴えるとともに、非核三原則が堅持されることを強く希求し、豊かな自然、歴史あるまちを維持し、市民の平和な暮らしを守るため、ここに亀山市は「非核平和都市」を宣言する。

暴力追放都市宣言

暴力のない、明るく住みよい社会を誰もが願っている。

善良な市民生活に脅威を与える暴力は、絶対に容認できない。

私たちは、関係機関や関係団体と総力を結集して、一切の暴力を追放し、法令遵守を基本理念としたまちづくりを推進するため、ここに亀山市を「暴力追放都市」とすることを宣言する。

人権尊重都市宣言

人は誰でも生まれたときから、自由で、平等で幸せに生きる権利を有している。

私たちは、豊かな自然と悠久の歴史に満ち溢れたまち亀山を愛し、最も大切な基本的人権を尊重する。

子どもも大人も全ての人々が輝き、このまち亀山に住んで良かったと実感できるまちづくりを進めるため、ここに亀山市は「人権尊重都市」を宣言する。

【平成18年3月28日亀山市議会定例会で議決されました】



三重県 亀山市役所

〒 519-0195 三重県亀山市本丸町 577 番地
TEL 0595-82-1111(代表) FAX 0595-82-9955
URL <http://www.city.kameyama.mie.jp>